

第2学年 生活科授業実践

1 単元名 もっと もっと まちたんけん

2 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	学びに向かう力・人間性等
・地域と関わる活動を通して、地域での生活はさまざまな人や場所と関わっていることや、他者と関わることの良さに気づくとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けることができる。	・地域と関わる活動を通して、これまでの活動の経験を生かしながら、地域の人や場所の存在についてより深く考えたり、他者に伝えたいことを考えたりすることができる。	・地域と関わる活動を通して、地域により親しみをもって生活したり、他者と進んで交流したりしようとしている。

3 教材のとらえ

本単元は、児童が町探検を行い、そこで生活したり働いたりしている人たちと出会い交流することを通じて、自分たちが住む地域にいる人や場所と自分たちの生活が深く関わっていることが分かり、地域に親しみや愛情をもつことができることをねらいとしている。

町探検で気付いたことや自分の思いなどを伝え合い、互いに認め合ったり活動して気付いたことなどを振り返って捉えなおしたりして、地域にいる人や場所と繰り返し関わる活動を設定する。そうすることで人と関わることのよさや楽しさを実感し、身近な人々と進んで交流できるようになると考える。



4 本時の指導案

本時の目標 「話し合い活動を通して、お店のよさやひみつを知るためのより良い質問内容を考えることができる。」

本時の学習

学 習 活 動	教 師 の 支 援
1. 前時までの学習を振り返る。	○探検で行く場所ごとのグループに分かれて、見たいことや聞きたいことを伝え合い、どの質問をするのか話し合ったことを確認する。
友達の意見を聞いて、もっといい質問ができるように考えよう。	
2. グループで話し合った質問内容を発表する。 ・K 店 ・ベーカリーK ・洋菓子 K ・和菓子 K ・コンビニエンスストア ・弁当屋 H 3. ほかのグループの発表を聞いて、いいなと思った質問や気が付いたことを伝え合う。 ・自分が行くお店にもいろいろな種類の商品があるから、他のグループのようにおすすめを聞くのはいいなと思いました。 ・私は、「ベーカリーK」には行かないけれど、おいしいパンの作り方をぜひ聞いてきてほしいなと思います。 4. 友達の意見を聞いて、よりよい質問ができるようにもう一度グループに分かれて話し合う。 ・〇〇さんが、おいしいパンの作り方をぜひ聞いてきてほしいと言っていたから、追加したいです。 ・私もいいなと思いました。追加したいです。 5. 新たな問いを見出し、次時につなげる。 ・質問は決まったけど、うまく言えるかな。 ・どうやってメモを取ればいいのか。	○質問を短冊に書かせて並べさせることで、似ている質問を重ねたり、質問をする順序を考えたりしやすいようにする。 ○いいなと思った質問や気が付いたことがあれば、ノートにメモするように声をかける。 ○意見の言い方と、国語科で学習した根拠を示す言い方（なぜかという～だから。）を確認する。 ○探検で聞きたい質問をお互いに聞き合うことで、ほかの質問のよさに気づき、もっと知りたい・行きたいと思えるように促し、その姿を価値づけていく。 ○グループごとに話し合いの様子を見ていく。 【学びに向かう力・人間性等】 町探検に行く場所について、自ら関心を持ち、見たいことや聞きたいことを友達と伝え合おうとしている。
質問の仕方や聞き方を考えていこう。	